

## 市長！

# 施政方針って なんですか!?

興味を持っていただき  
ありがとうございます！  
**施政方針**とは、  
市長がどんな考え方や  
方向性で、令和3年度の  
那覇市政を進めていくかを  
述べたものです。  
詳しくは次のページで説明します。

### 老舗のチカラ 第3回となる今回は、市内で地域医療を支える、仲地紀之氏、仲地紀智氏のご兄弟と従兄弟の仲地紀智氏の三方にお話を伺いました。

**城間市長** 仲地家は琉球王朝から続く医師の家系で、現在も6名の方が現役の医師として活躍されています。おひとは、現在、本市立病院で内科医として勤務されています。みなさん子どもの頃から医師を目指されていたのでしょうか。

**仲地紀之氏** 小学6年の頃、担任の先生に「あなたのおじいちゃんに手術してもらったよ。君も医者さんになるんだよ」と言われたことがきっかけです。親というより周りからの勧めが大きかったですね。

**城間市長** ご自身で自分の環境をしっかり捉えられていたんですね。仲地家として代々医業に携わることに対して、感じていることはありますか？

**仲地紀智氏** 父やおじたちからは、人の基本となる生き方を学んだ気がします。

**仲地紀茂氏** 医師というのは、人から必要とされる、なくてはならない仕事だということは常に感じています。

**城間市長** 親御さんたちの背中をみてここまでこれたんですね。

市では、今後多様化する市民ニーズに対応するため、新しい技術を積極的に取り入れることとしています。医療においてはどうかお考えでしょうか。

**仲地紀智氏** コロナがきっかけで遠隔診療も進んできています。わざわざ県外に行かなくても技術や知識を習得できるようになったのはとても良いことだと思います。

**仲地紀之氏** 医療は人と人との対面での問診が基本です。「見つける」「見誤らない」ために技術は更新していかなければならないと考えていますが、医者の一人よがりになってはいけなさと感じています。

**仲地紀茂氏** 効率化という意味ではいいと思います。人の手や感覚、視覚が入ることも必要です。両方がいいバランスでやっていかないといいですね。

**城間市長** 「人を見る」という部分を大事にしていらっしゃるんですね。「医は仁術」という言葉を思い出し、市民の幸せにしっかり繋がっていると感じました。本日はお忙しいなかありがとうございました。

## 地域の医療を支える9代目

琉球王国時代に医師として活躍した仲地紀仁氏は、牛痘種痘を学び、沖縄で多くの人々の命を救った人物で、護国寺に顕彰碑が建立されている。今回のお三方は、仲地紀仁医師から数えて9代目にあたる。

仲地胃腸内科クリニック 仲地紀茂 院長  
仲地耳鼻咽喉科クリニック 仲地紀之 院長  
仲地レディースクリニック 仲地紀智 院長

Catalog Pocket  
カタポケ iPhone / Android 無料 Free App

「広報なは市民の友」を10言語で読むことができます。

市が実施する事業やイベント、防災情報などの情報を発信しています。右記QRコードからそれぞれご覧いただけます。



【特集】令和3年度 施政方針…………… 1～3

【特集】誰も自殺に追い込まれることのない社会へ…………… 4～5

新型コロナウイルス 今わかっていること／お子さんと一緒に遊びに来ませんか？…………… 6

窓口でのキャッシュレス決済始めます／マイナポイントをもらうには今月中にカードの申請が必要です！／HACCP義務化がスタート！…………… 7

情報パック…………… 8～10